

# 総合特別区域評価・調査検討会における評価結果(平成24年度)の概要

## 2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ⑤農林水産業分野(2/7)

	評価区分(*1)	総合評価 (IとIIの平均値にIIIを加味)	I 目標に向けた取組の進捗に関する評価	II 支援措置の活用と地域独自の取組の状況	III 現地調査時の指摘事項及び対応状況等(*2)	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
森林総合産業特区(下川町)	正	A 4.8	A 4.5  進捗度 ・林業・林産業生産額  103%  ・林業・林産業従事者数  97% 等	A 4.6  規制の特例等 ・無登録の林業機械の公道走行 等  財政支援等 ・高密度連絡路網整備事業 等  地域独自の取組 ・私有林整備支援事業 等	+0.25	<p>・着実な進捗を見せており、特に素材供給、路網整備、バイオマス生産とその活用においては期待以上の成果といえる(※1)。課題は人材の確保と高性能機械導入の効果如何であるが、この点は平成25年度以降の事業(※2)に期待したい。</p> <p>・全体的には、概ね妥当な内容ではないかと評価できる。</p> <p>※1: 素材供給量(H24年度目標)15,000m<sup>3</sup>、(実績)16,395m<sup>3</sup>、進捗度109% 林道網整備(H24年度目標)4.0km/年、(実績)5.4km/年、進捗度135% 木質バイオマス原料量(H24年度目標)4,100t、(実績)4,121t、進捗度101%</p> <p>※2: 欧州普及型高性能林業機械導入・改良事業、人材育成事業としてオーストリア・オシアツハ研修をH25年度から実施予定。</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

\*1)「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。 \*2)「III」については、「地方公共団体による総合評価の状況」についても評価している。